

令和 5 年度の事業報告書

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 凸凹革命

1 事業の成果

- ・京田辺市「ひきこもり支援事業」「就労準備支援事業」は継続受託し、「京田辺リメディアル教育学院」を実施
- ・京都府「ひとり親居場所事業」を受託。「ひとり親家庭のための居場所事業」を実施
- ・2023/9/30 と 2024/3/16 に「凸凹教育研究会」を開催できた。参加者計 44 名
- ・「茶屋前シェルター」は 12 月末閉鎖。「京田辺シェルター」にリメ利用者の就労体験と合わせて、毎週清掃指導を実施
- ・TRPG 会を毎月 1 回以上実施。リアル会場から、会場費不要となるリモート開催へ移行。参加するだけでなく、利用者本人のオリジナルシナリオを制作などコミュニケーションを広げた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の 金額 (概算) (単位：千 円)
① 就労支援及びフリースクールとしての居場所事業	【京田辺リメディアル教育学院】 京都府「ひきこもり社会参加支援事業補助金」を受託。京田辺市「就労準備事業」等も利用する	A) 月水金 10～15 時 B) サポーツ京田辺 C) 3 名	(D) ひきこもり状態にある者 (E) 月のべ 112 名	1, 622
	【ひとり親居場所】 京都府「きょうとこどもの城づくり事業(短期型)」を受託	A) 長期休み等 15 日間 10～14 時 B) サポーツ京田辺	(D) ひとり親家庭とは限らず必要とする者 (E) のべ 144 名	448
② 生活困窮世帯及びひきこもり支援事業	「京田辺シェルター」現在利用者 2 名。週 1 回清掃補助が入る。	AB) 京田辺シェルター C) 清掃スタッフ 1 名(リメ利用者)	D) 生活上の要支援者 E) 利用者 2 名	1, 173

③ 教育と医療・福祉の連携接続事業	教育指導者を対象にしたセミナー「凸凹教育研究会」を開催	A) ① 2023/9/30 ② 2024/3/16 B) サポーツ京田辺 C) 2名	(D) 教育指導者 (E) ① 26名② 18名	8
④ カウンセリング事業	カウンセリングオフィスの開設	実施せず	(D) 心理的支援が必要な者 (E)	0
⑤ 人材再生事業	他の企業や団体等において、その構成員等に支援及びコンサルティングを行う	実施せず	(D) 該当団体に所属する者 (E)	0
⑥ コミュニケーション力育成事業	TRPG会(テーブルトークロールプレイングゲームを通じたコミュニケーション)	A) 毎月 1.5 回 B) リモート C) 2名	(D) ひきこもり状態にある者 (E) のべ 80 名	0
⑦ その他この法人の目的を達成するために必要な事業		実施せず		